

令和5年度 岩手県立葛巻高等学校 学校評価アンケート（教職員） 集計結果

(4：そう思う， 3：どちらかといえばそう思う， 2：どちらかといえばそう思わない， 1：そう思わない)

項目	4	3	2	1	平均	R4平均	R3平均	前年比較
1 この学校の教育課題について、教職員で日常的によく話し合っている。	11	9	4	0	3.29	3.31	3.37	↓ -0.02
2 各年度の教育計画の作成に当たって、教職員でよく話し合っている。	8	11	5	0	3.13	3.19	3.21	↓ -0.06
3 教育課程の編成に当たって、学習指導要領の趣旨が生かされている。	9	12	3	0	3.25	3.06	3.26	↑ 0.19
4 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	11	9	4	0	3.29	3.00	3.21	↑ 0.29
5 学校は、教育活動全般について、生徒や保護者のニーズによくこたえている。	15	8	1	0	3.58	3.38	3.47	↑ 0.20
6 年間の学習指導計画について、各教科でよく話し合っている。	10	11	3	0	3.29	3.38	3.16	↓ -0.09
7 各教科において、基礎・基本を明確にし、教材の精選・工夫を行っている。	11	13	0	0	3.46	3.44	3.42	↑ 0.02
8 思考力を重視した問題解決的な学習指導を行っている。	9	13	2	0	3.29	3.31	3.16	↓ -0.02
9 生徒の実態をふまえ、参加体験型の学習を行うなど、指導方法の工夫・改善を行っている。	13	11	0	0	3.54	3.38	3.53	↑ 0.16
10 到達度の低い生徒に対する学習指導を、全校的課題として取り組んでいる。	11	8	5	0	3.25	3.56	3.37	↓ -0.31
11 学習意欲の高い生徒に対する学習指導を、個に応じた視点で工夫して行っている。	13	8	3	0	3.42	3.56	3.63	↓ -0.14
12 生徒の問題行動がおきた時、組織的に対応できる体制が整っている。	13	9	2	0	3.46	3.44	3.47	↑ 0.02
13 様々な問題行動防止のための早期指導を、学校全体で心がけている。	12	10	2	0	3.42	3.31	3.58	↑ 0.11
14 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教員にも相談することができる。	15	6	3	0	3.50	3.50	3.68	→ 0.00
15 生徒指導において、家庭との緊密な連携ができています。	14	8	2	0	3.50	3.31	3.53	↑ 0.19
16 生徒指導において、関係諸機関と緊密な連携ができています。	14	9	1	0	3.54	3.31	3.63	↑ 0.23
17 校則が、生徒の実態や人権尊重の立場から適切であるかについて、生徒や教職員の間で話し合う機会がある。	10	7	6	1	3.08	2.31	3.21	↑ 0.77
18 生徒が望ましい勤労観、職業観を持つことができるよう、各学年に応じた系統的な進路指導を行っている。	9	13	1	1	3.25	3.44	3.32	↓ -0.19
19 生徒一人一人が興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っている。	9	13	1	1	3.25	3.50	3.37	↓ -0.25
20 ホームルーム活動を主とした学級経営の改善に、学級や学年、学校全体で取り組んでいる。	9	12	3	0	3.25	3.44	3.47	↓ -0.19
21 学校行事を生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている。	8	14	2	0	3.25	3.38	3.47	↓ -0.13

教職員

22	学校として、生徒が達成感を得られるよう、部活動の活性化について工夫している。	9	7	8	0	3.04	3.00	3.37	↑	0.04
23	教育活動において、奉仕等の体験学習やボランティア活動が活発に行われている。	11	10	3	0	3.33	3.19	3.26	↑	0.14
24	体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢にもとづいた生徒指導が行われている。	10	13	1	0	3.38	3.31	3.37	↑	0.07
25	学校運営に、教職員の意見が反映されている。	9	10	4	1	3.13	3.00	3.00	↑	0.13
26	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	8	9	4	3	2.92	3.13	3.11	↓	-0.21
27	各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。	7	12	4	1	3.04	3.25	3.00	↓	-0.21
28	職員会議をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として有効に機能している。	9	9	5	1	3.08	3.13	3.16	↓	-0.05
29	会議の結果が教育活動や学校運営に生かされている。	8	9	6	1	3.00	3.19	3.11	↓	-0.19
30	教職員間の相互理解が十分になされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	7	11	5	1	3.00	3.31	3.21	↓	-0.31
31	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談しあえるような職場の人間関係ができています。	8	9	5	2	2.96	3.31	3.21	↓	-0.35
32	この職場においては、教職員の服務規律への自覚が高い。	9	12	3	0	3.25	3.13	3.37	↑	0.12
33	事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。	10	11	3	0	3.29	3.19	3.47	↑	0.10
34	この学校では、生徒の生活の場として、ゆとりと潤いのある教育環境が整備されている。	9	12	3	0	3.25	3.25	3.16	→	0.00
35	この学校では、清掃がいきとどいている。	9	12	3	0	3.25	3.44	3.11	↓	-0.19
36	施設・設備について日常的に点検や管理が行われている。	10	13	1	0	3.38	3.44	3.37	↓	-0.06
37	各教科の備品や教材教具が十分に活用されている。	10	10	4	0	3.25	3.44	3.26	↓	-0.19
38	コンピュータ等の情報機器が、各教科の授業などで活用されている。	11	11	2	0	3.38	3.38	3.32	→	0.00
39	校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている。	12	10	2	0	3.42	3.25	3.16	↑	0.17
40	校内研修は、教育実践に役立つような内容となっている。	12	9	3	0	3.38	3.31	3.53	↑	0.07
41	学校内で他の教員の授業を見学する機会がよくある。	12	9	3	0	3.38	3.00	3.37	↑	0.38
42	教員の間で、授業方法等について検討する機会を積極的に持っている。	4	14	5	1	2.88	3.13	3.32	↓	-0.25
43	この学校では、教育センター等が主催する研修に計画的に参加する体制が整っている。	8	10	5	1	3.04	3.13	3.05	↓	-0.09

44	研修・研究に参加した成果を、他の教職員に伝える機会が設けられている。	9	11	4	0	3.21	3.13	3.16	↑	0.08	
45	個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立している。	9	12	3	0	3.25	3.19	3.16	↑	0.06	
46	教育活動に必要な情報を積極的に収集し、教職員や生徒・保護者への周知に努めている。	9	12	3	0	3.25	3.31	3.16	↓	-0.06	
47	保護者や地域の人々と接する機会を多く持っている。	8	11	5	0	3.13	3.13	3.37	→	0.00	
48	教職員はPTA活動によく参加している。	4	14	5	1	2.88	2.94	3.05	↓	-0.06	
49	近隣の中学校などとの校種間連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている。	13	9	2	0	3.46	3.38	3.42	↑	0.08	
50	特別支援教育に対する校内体制の整備・理解を図っている。	14	9	1	0	3.54	3.19	3.47	↑	0.35	
51	食に関する指導が適切に行われている。	9	8	6	1	3.04	3.00	3.21	↑	0.04	
52	町営塾は生徒の学習に役立つ。	9	9	3	3	3.00	2.69	3.16	↑	0.31	
53	この学校は、生徒・保護者や地域の人々から魅力的な学校であると思われている。	11	9	4	0	3.29	3.06		↑	0.23	
54	本校のいじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止の取り組みは十分なされている。	11	9	4	0	3.29	3.06	3.42	↑	0.23	
55	本校のいじめ防止基本方針に基づき、いじめの早期発見の取り組みは十分なされている。	13	9	2	0	3.46	3.06	3.47	↑	0.40	
回答数		24				人					